知立中学校 部活動ガイドライン









令和7年4月

令和7年度 知立中学校部活動ガイドライン

1. 活動日程・活動時間

- (1)活動可能な日時
 - ①火・水・金曜日の授業後の3日間 ☆活動は原則1時間半程度とする。

通常日課 15:45~下校時刻15分前まで。

②土曜日、日曜日

☆活動は原則3時間程度とする。

(例) 午前部 8:30~11:30 午後部 13:00~16:00

☆2日のうち1日は休養日とする。

☆公式戦やコンクール、発表会などがある場合はその限りではない。

☆大会等のため土曜日、日曜日の両方とも活動する場合は

平日の活動日に代替休養日を設ける。

※令和7年度夏季大会終了後

- ・原則土曜日に実施する。日曜日に市内学校施設を使用しての練習・練習試合等は行わない。日曜日に市外で活動(合同練習・練習試合等)を行う場合、土曜日を休養日とする。
- 月2回は土日完全休養日とする。
- 校長が参加を認めた大会が日曜日に実施される場合、土日連続の活動を可とする。
- ③祝日

☆3連休以上の場合は、1日の休養日を作る。

- ④中小体連の大会・知立市新人戦大会 刈谷知立中学校選手権大会・コンクール・発表会等 ☆2週間前から土曜、日曜共に活動してもよい。
- ⑤長期休業中の平日(原則)

夏休み

(前半8:15~10:15 後半10:15~12:00)

☆熱中症対策を心がけて活動すること。

☆午後に活動を行う場合は、校長の許可を得て活動すること。

冬休み・春休み

(前半8:30~11:30 後半13:00~16:00)

☆土曜日、日曜日の活動は行わない。大会等で活動を行う場合は、平日に休養日を 設ける。

☆体育館部活(バスケ、バレー、ハンド)は3ローテ制で行う

 $(A:8:30\sim11:00 B:11:00\sim13:30 C:13:30\sim16:00)$

<	帰り部活動	下校完	了時刻	>	上記①②③④
	4 月	9日	~	17:	3 0
	10月	6日	~	17:	0 0
	10月2	7日	~	16:	3 0
	2月1	6日	~	17:	0 0
	3月1	6日	~	17:	3 0

(2)活動しない日時

- ①月曜日
- ②木曜日
- ③入学式·卒業式
- ④定期テスト週間
- ⑤個人懇談会日の帰り
- ⑥三者懇談日(全学年一斉のみ)の帰り
- ⑦長期休業中の土曜日・日曜日
- <u> 8 土曜日・日曜日・月曜日の3連休後(火曜日)の帰り</u>
- 8 その他
- ※ただし、大会前など特別な事情がある場合は、校長の許可・保護者の許可(必ず起案 し、お知らせを出す)を得た上で、①~⑦の日時は活動してもよいが、その旨を全職 員に知らせておく。(下校時間や自転車許可など明確にしておくこと)

2. 入部について

- 部活動に参加することが望ましい。
- ・クラブチーム等に所属している生徒が部活動に入部する場合は、以下の注意事項を守ること。

< 注意事項 >

- ・クラブチームの活動がない場合は、部活動の練習・大会等に参加すること。
- ・各部活動で集金をする部費を払う。途中で退部する場合、部費の返金はしない。また、個人で購入するものに関しては、顧問と相談する。

3. 注意事項

- ・各部活動の方針や年間活動計画、部活動にかかる費用等を保護者に伝える。 →知立市 部活動指導ガイドラインによる
- ・下校時刻の15分前には活動を終了厳守。片付け・着替えをして下校する。
- 個人の道具や荷物は部室や活動場所に置いていかず、持ち帰ることを原則とする。
- ・冬季はウインドブレーカー (フード付きではない) の着用を認める。ただし、中に学校 ジャージを着用していることを条件とする。
- ・活動中は、白のワンポイントTシャツ・各部で指定されているTシャツ・パンツのみ許可する。
- ・休日・長期休業中、平日の夏(熱中症対策として学校から許可を出した時)は飲み物は スポーツ飲料水を許可する。
- ・休日・長期休業中のみ、エナメルバッグ・リュックの使用を許可する。使用する場合は 華美でないものとする。
- ◎長期休業中の活動は、活動の開始・終了を必ず顧問の先生で指導、厳守する。
- ・活動する場合は、顧問の先生の監督・指導のもと活動する。ただし、緊急時など特別な 事情で顧問が監督・指導できないときは、必ず代理の教員をたて、監督・指導する。
- ◎事故や傷害が発生したときには、速やかに校長か教頭に報告する。そして、養護教諭とともに適切に対応するとともに、保護者に連絡を入れ、迅速な対応をする。不在の場合は、現場の先生の判断のもと迅速に対応する。その後、校長・教頭・養護教諭への連絡は厳守。
- ◎休日の活動場所の開錠・施錠は、その都度、使用した部の顧問が責任をもって行う。ただし、引き続き他の部が使用する時は、顧問同士で引き継ぎを確実に行う。
- ◎平日(帰り部活動終了時)の昇降口・各施設の施錠は、日直が責任をもって行う。

4. 入部・転部・退部

- ※すべての届において、保護者(本人)の署名が必要である。
- ※転部届、退部届は担任の先生が部活動担当まで取りに来る。

(1)入部について

①担任から生徒へ入部届を配付する。

②生徒は担任に提出し、担任は担任印を押し、生徒に入部届を返却する。

③生徒本人から直接、顧問の先生に入部届を提出する。

↓ 入部完了

(2) 転部について

①保護者、顧問、担任、転部先の顧問と話をしたうえで決定し、前顧問から生徒へ転部 届を配付する。

②生徒は必要事項を記入し、保護者、退部する部の顧問、担任の印をもらったあと、転 部先の顧問の先生に渡す。

(3)退部について

- ①保護者、顧問、担任と話をしたうえで決定し、前顧問から生徒へ退部届を配付する。
- ②生徒は必要事項を記入し、保護者、退部する部の顧問の印をもらったあと、 担任に提出する。

↓ 退部完了

5. 部活動費

- <u>·</u>上限3.000円
 - ※物品等の購入は計画的に行っていく。
 - ※個人のユニフォーム代や用具代などの経費については、別途徴収する。
 - ※チームでの登録費についてはPTA会費より補助する。
 - →部活動担当に領収書を提出→部活動担当が校務主任に領収書を提出
 - ※中小体連主催の大会に参加する際のバス代については、西三河大会以上の大会であれば市から補助が出る。

(1)集金のお知らせ

2・3年生の入部後、1年生の本入部後に、集金のお知らせを保護者に発行し、集金する。

(2) 会計報告

年度末(2月中旬~下旬)に領収書を添付した会計報告をまとめ、3年生が卒業するまでに保護者に会計報告をする。